



一人と人、都会と田舎の「Point」に

自然豊かなこの地域に「Point」を完成できたのは、解体作業を手伝ってくれた「ぼくまち市川三郷」をはじめとする多くの学生や改修費を出資してくれた広告代理店、支援機関のMiRaIなど、たくさんの人たちのおかげです。市川三郷町は、地図で見るととても小さな点でしかない、ひっそりとした田舎町。そんな小さな町と大きな町に住む人々を繋いでいきたい。そんな想いから交流拠点として古民家を再生し、名前を「Point」と名付けました。

古民家再生を手がけた 地域おこし協力隊員 浜野 雅子さん

千葉県出身。令和2年7月町地域おこし協力隊員として委嘱される。一般社団法人MiRaI（代表：笠井鈴治）が支援機関となり、コロナ禍でも楽しめるようなプライベート花火や成人式祝い花火、キャンプイベントなどを企画。趣味のアウトドアや狩猟経験を活かしたSNS発信などを行っている。

ご案内 Information

■料金

・コワーキングスペース
平日1時間 600円、土日祝日1時間 800円
会員は一律 500円（年会費無料）

・スタジオ

平日1時間 2,000円、土日祝日1時間 3,000円
貸し切り可（要予約）

■予約方法 電話 ☎ 055-272-7077
またはホームページ▶

※オープンは5月以降です。詳しい情報は「Point」ホームページ、SNS等でお知らせします。



■古民家の離れには、山梨県では珍しい「酵素風呂」を設置（女性限定）。自然由来の熱で、体の芯までほかほかになります。

なイベントスペースでもありません。オープンは5月以降を予定しています。会員登録すれば、どんなでも自由に使用でき、セミナー、イベントや催し会場としてもご利用いただけるように考えています。



Point ポイント

地域おこし協力隊 × 古民家再生

— 山の上の交流拠点、完成 —

令和5年4月、黒沢大木地区にある築150年以上の古民家が、新しい交流拠点として生まれ変わりました。



■完成したコワーキングスペース（共同の職場）大きなテーブルやソファがあり、好きな場所で過ごすことができる



■古民家リノベーションには、学生団体「ぼくまち市川三郷」をはじめ、多くの方が不用品の撤去や解体作業を手伝った。

黒沢大木地区、旧市川南小学校南分校の角を曲がり、しばらく進むと真新しい表札に「Point」の文字。
ここは、地域おこし協力隊員浜野雅子さんが、新たな交流拠点を作ってくれた古民家をリノベーションした場所です。
外観は古民家ですが、玄関をくぐった先には、清潔感のある内装や大きなテーブル、オフィスチェア、ソファなどが目に飛び込んできます。また、古民家の離れには酵素風呂が体験できるスペースもあります。
浜野さんが手がけた新たな交流拠点「Point」に対する思いを取材しました。
※リノベーション
既存の建物に対して新たな機能や価値を付け加える改装工事のこと。

— 好きに使って、交流して、癒されて —

古民家リノベーションにより、取りを大きく変更したことで、コワーキングスペースのほかに動画配信用のスタジオや、山梨には珍しい酵素風呂を体験できる場所も作りました。仕事場、勉強部屋、リフレッシュ目的など、利用される方の好きなように使ってくださいたいです。
そして「Point」で多くの人々が交流することにより、地域活性化にもつながっていきたくて考えています。今後、様々なイベントを開催する予定です。お時間があるときは是非お越し下さい！

令和5年度 一般会計 歳入

歳入の最も大きな割合を占める地方交付税は、地方財政対策の各種指標などによる試算から、40億2,955万6千円（前年度比4.09%増）を見込みました。自主財源として最も大きな割合を占める町税は、個人住民税の所得割及び固定資産税家屋分の増から、16億1,444万円（前年度比1.41%増）を見込みました。

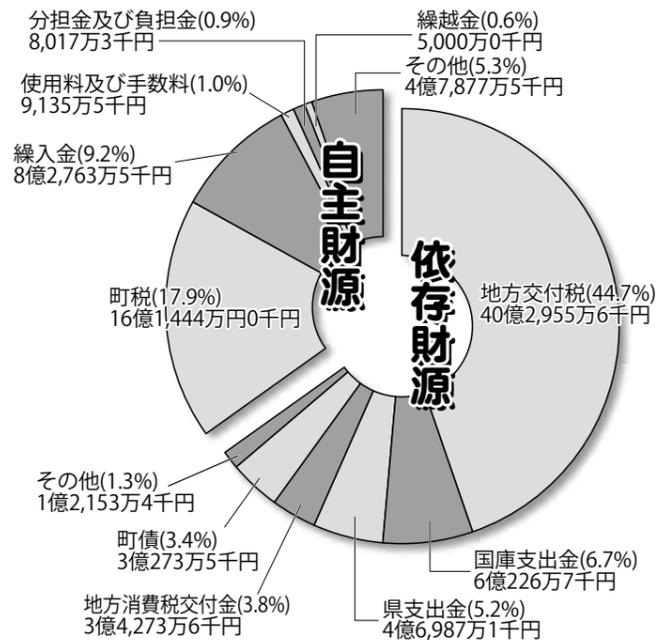
借金にあたる町債は、借換債の1,570万円の減及び臨時財政対策債の5,836万4千円の減により、3億273万5千円（対前年度比23.16%の減）となりました。

なお、町全体の令和4年度末の町債の残高は、214億3,638万円（うち一般会計分は131億3,760万5千円）を見込んでいます。

町民一人当たり換算すると133万4千円になります。

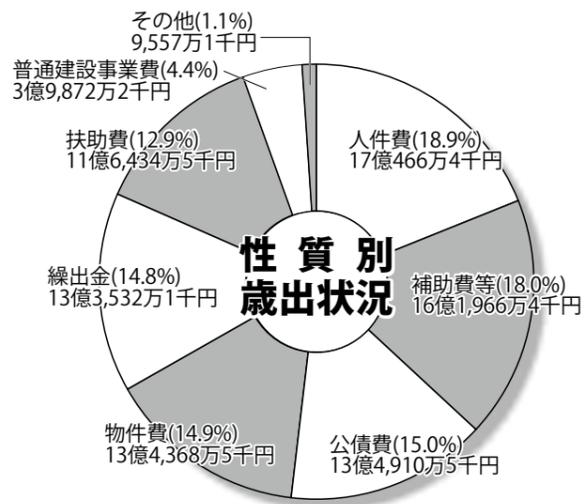
前年度比1.14%の減

■一般会計歳入内訳



性質別歳出状況で見る 財政の状況

■一般会計歳出内訳



令和5年度 一般会計

歳出

左の円グラフは、歳出状況を性質別にまとめたものです。性質別歳出では人件費、扶助費、公債費といった支出が義務付けられている経費や、道路や公共施設の建設などといった投資的な経費を知ることができます。

家計でいえば人件費は食費に、物件費は光熱水費に、扶助費は医療費に、補助費と繰出金は子どもへの仕送り、公債費は借金の返済と置き代えることができます。

このような経常的な経費が94.5%を占めており、臨時的に使えるお金に限られていることがわかります。

町では、引き続き財政の健全化を図っていきます。

今年度の主な新規・継続事業

| | |
|-------------------------|-------------|
| ◆ 自然災害防止対策道路改修事業 | 1,700万0千円 |
| ◆ 第3次総合計画策定事業 | 869万2千円 |
| ◆ 防災行政無線整備事業 | 550万0千円 |
| ◆ 価格高騰による学校給食材料費負担事業 | 509万0千円 |
| ◆ 管内小中学校屋内運動場照明設備LED化事業 | 396万0千円 |
| ◆ 水防倉庫建替事業 | 340万0千円 |
| ◆ 特別支援学級空調設備設置事業 | 166万7千円 |
| ◆ 防犯灯LED化事業 | 150万0千円 |
| ◆ 町指定ごみ袋作成事業 | 75万0千円 |
| ◆ 市川小学校敷地内樹木伐採事業 | 49万5千円 |
| ◆ 救急医療キット配布事業 | 115万0千円 |
| ◆ 峡南医療センター負担金 | 2億6,951万7千円 |
| ◆ 学校給食費補助事業 | 4,242万1千円 |
| ◆ 少人数学級推進事業 | 4,140万7千円 |
| ◆ 市川南中学校屋上防水改修事業 | 3,650万0千円 |
| ◆ コミュニティバス運行事業 | 2,245万8千円 |
| ◆ 長寿・医療費給付金事業 | 1,869万5千円 |
| ◆ 配食サービス事業 | 1,483万7千円 |
| ◆ 三珠保育所駐車場整備事業 | 1,000万0千円 |
| ◆ 出産・子育て応援交付金事業 | 783万1千円 |
| ◆ 幼児の保育給食無償化事業 | 126万0千円 |

令和5年度 予算

3月16日、令和5年度の当初予算が町議会で可決されました。一般会計予算を90億1,107万7千円で編成。特別会計と合わせた予算総額147億9,307万円で市川三郷町のまちづくりを進めていきます。

変革する世界を見据え、地域への愛着や誇りを 持てることを目指す町政実現のための施策の充実

令和5年度の一般会計予算の特徴は、変革する世界を見据え、地域への愛着や誇りを持てることを目指す町政実現のための施策の充実を反映したものです。まず、子育てに関連する施策として、「子育て支援医療費助成事業」、「放課後児童健全育成事業」、「三珠保育所駐車場整備事業」、「出産・子育て応援交付金事業」、「幼児の保育給食無償化事業」など継続実施します。

次に、学校教育関連事業として、「価格高騰による学校給食材料費負担事業」、「管内小中学校屋内運動場照明設備LED化事業」、「特別支援学級空調設備設置事業」、「市川小学校敷地内樹木伐採事業」を新規で、継続事業として「学校給食費補助事業」、「少人数学級推進事業」、「市川南中学校屋上防水改修事業」など、様々な施策を実施していきます。

続いて、福祉施策としては、新たに「救急医療キット配布事業」に取り組み、「長寿・医療費給付金事業」、「配食サービス事業」、「高齢者生きがい活動支援通所事業」などを継続実施し、高齢者福祉の充実を図っていきます。また、障

害福祉施策として、「障害者自立支援拠点整備事業」などを継続実施します。

また、防災減災対策事業として、「自然災害防止対策道路改修事業」、「防災行政無線整備事業」及び「県営農村地域防災減災事業（富士川西部地区）」、「水防倉庫建替事業」を新規実施し、「自然災害防止対策河川改修事業」などを継続実施します。

さらに、人口減少対策に関しては、「若者定住促進住宅補助金事業」などを引き続き実施し、基盤整備事業として、「町道矢作川浦線道路改良事業」、「トンネル長寿命点検」及び「橋梁長寿命化修繕計画事業（橋梁修繕）」などの道路・農道・水路整備事業を継続実施します。

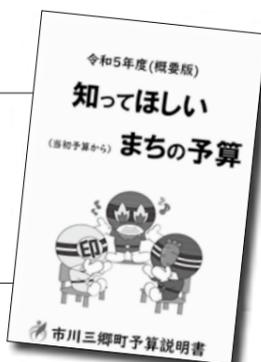
その他の施策として、物価高騰対策支援としての「町指定ごみ袋作成事業」、「第3次総合計画策定事業」、「コミュニティバス運行事業」、「防犯灯LED化事業」、「市川大門駅切符販売員設置事業」などの住民サービスの向上及び地域活性化事業を実施していきます。

令和5年度版「知ってほしい、まちの予算」(概要版)

広報紙だけでは伝えきれない今年度の予算や各種事業について、わかりやすく説明した「知ってほしい、まちの予算」を発行します。5月上旬に各組回覧するほか、町内公共施設にも設置します。また、町ホームページにもPDFファイルを掲載します。

入手ご希望の方は5月上旬以降に町総務課広報係 ☎ 055-272-1101 までご連絡下さい。

今年度の知ってほしい町の予算▶



新型コロナウイルスワクチン情報

町いきいき健康課ワクチン接種担当 ☎0556-42-7173

町では、国の方針に基づき、令和5年度も引き続き対象者に向けたワクチン接種を計画しています。

5月7日で 終了します

12歳以上65歳未満基礎疾患等がない方

令和5年春開始接種が5月8日から開始することに伴い、12歳以上の方に対する令和4年秋開始接種は5月7日をもって終了します。

まだオミクロン株対応ワクチンを未接種の方で、接種を希望する方は、ご予約をお願いします。

春の追加接種 が始まります

65歳以上の高齢者、5歳以上の基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方、医療機関や高齢者・障がい者施設などの従事者の方を対象に、オミクロン株対応2価ワクチンの追加接種が始まります。

65歳以上の方

2回以上のワクチン接種済みの方を対象に、前回の接種完了日に応じて、順次、接種券をお送りします。

基礎疾患等のある方、

その他重症化リスクが高いと医師が認める方、医療従事者等

ワクチン接種を希望される方にのみ接種券を発送します。接種希望の方は、申請手続きをお願いします。



【電話申請】・書類の提出は不要です。

- ☎0556-42-7173 (いきいき健康課ワクチン接種担当)
- 午前9時～午後5時 (土日祝日は除く)

【窓口申請】・いきいき健康課、福祉課、介護課で申請ができます。

- 運転免許証などの本人確認書類の写しをお持ち下さい。



市川三郷町第3次総合計画審議委員 募集

町では、新たな「市川三郷町第3次総合計画」策定を目指しています。この計画に町民の皆さまのご意見を反映させていくために、内容を審議していただく総合計画審議会委員を募集します。

【申込資格】

- 町内に在住または在勤する方
- 令和5年4月1日現在で18歳以上の方
- 平日に開催する審議会に参加できる方

【募集人員】 若干名

【任期】 令和5年9月～令和7年3月 (予定)

【活動内容】 市川三郷町第3次総合計画にかかる審議及びワークショップへの参加

【申込方法】 所定の応募用紙に必要事項を記入し、郵送、持参、FAX、Eメールいずれかの方法にて提出。応募用紙は、町ホームページからダウンロードできます。

【申込期間】 5月1日(月)～5月31日(水) (必着)

【選考方法】 応募内容を参考にし、公平に選考

【選考結果】 決定後、応募された方全員に通知

【問い合わせ・応募先】

〒409-3601 市川三郷町市川大門 1790-3

町政策推進課政策推進係 (本庁舎2階)

☎055-272-1103 fax:055-272-2525

Eメール: seisaku@town.ichikawamisato.lg.jp

ホームページ: <https://www.town.ichikawamisato.yamanashi.jp/>

管理は
各ご家庭で

宅地内の排水設備の管理を

お願いします

補助金が利用できます!

町内の下水道処理区域内で宅地内排水工事をを行い下水道に接続する場合、補助金を利用できます。

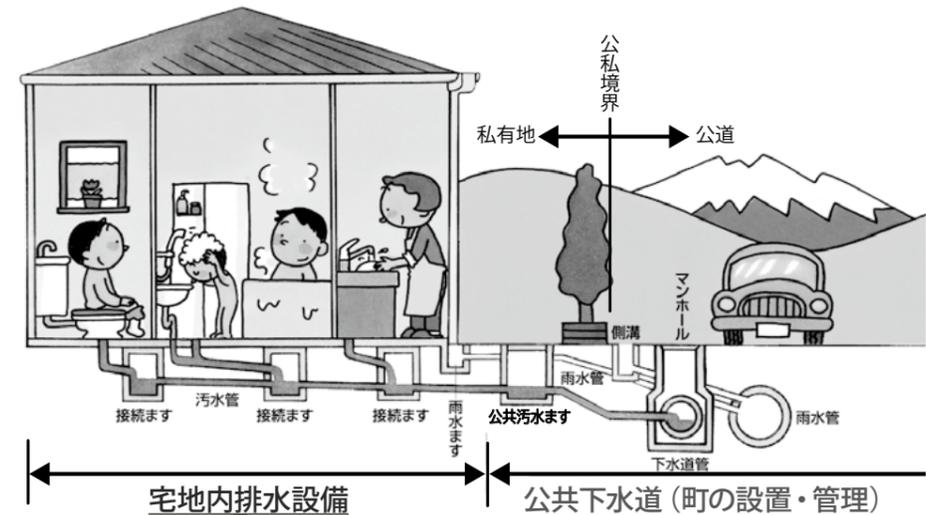
【補助金額】

工事費の1/2 (上限10万円)

※他にも要件があります。申請の際は、町生活環境課下水道係までお問い合わせ下さい。

「公共汚水ます」までの宅地内排水設備は、各ご家庭で管理していただくことになっております。
経年劣化、老朽化による補修はもろること、地震等の災害で破損した排水管の修繕・補修も、各ご家庭の負担にて工事を実施していただくこととなります。
また、該当する地域で公共下水道工事が施工された時に、公共汚水ますを設置せず、工事完了後に公共汚水ますの設置をした場合は、各ご家庭の負担となりますので、ご承知おき下さい。

町生活環境課下水道係 ☎055(272)6092



個人で工事や管理をしていただく区間

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険[®]



傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

対象となる事故 団体・グループでの活動中の事故/往復中の事故

保険期間 2023年4月1日午前0時から2024年3月31日午後12時まで (申込受付は2023年3月から)

掛金 掛金(1人年額800円～1,850円)は、活動内容・年齢によってご選択いただく加入区分ごとに異なります。ただし、危険度の高いスポーツを補償する区分は11,000円

補償内容 傷害補償は、活動内容・年齢によって異なります。詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

スポーツ安全協会 山梨県支部

〒400-0836 甲府市小瀬町840

携帯電話から資料請求ができます。

(公財) 山梨県スポーツ協会内

スポーツ安全保険

検索

TEL 055-243-3920

電話受付時間 午前9時～午後5時(土、日、祝日を除く。)